

デザイン仕様書

■内容

木材の質感、手触りの良さを生かし、キッズ（幼児）から大人までのサイズバリエーションを揃えた「スツール」、および「キッズテーブル」の開発。

■基本コンセプト

- ・未来の大人である子どもたちが木を身近に感じ好きになる、上質で、質感や手触りの良さを感じられる、これまでにないデザインの「スツール」。
- ・スカンジナビアンテイスト^{*1}にフィットするシンプルなフォルムの「スツール」。
- ・永く愛される丈夫な木製無垢材^{*2}や無垢集成材等の仕様で、リメイク対応によって顧客と永くつながることができる「スツール」。
- ・キッズサイズのスツールに組み合わせられる「キッズテーブル」。

■具体的な仕様

・デザイン：

- ・永く使い続けることで、キズや劣化が愛おしくなる、無駄のないシンプルでミニマルなデザインであること。
- ・「スツール」は長時間の勉強やテレワークでも疲れにくい、姿勢と座り心地を考えた形状（特に座面）であること。

・素材：

- ・再塗装、修理などリメイクができるように、素材は、無垢材（無垢の集成材含む）、又は厚突き突板^{*3}化粧合板など。「スツール」の座面は、無垢材が望ましい。

・サイズ&特徴：

- ・「スツール」はキッズから大人まで使えるサイズ展開を行うこと。
- ・利用シーンは、リビング／ダイニングを想定し、場所を取らないコンパクトなサイズで、スタッキングできるなどにも考慮すること。

・アイテム：

- ・数種の樹種（オーク、ウォルナット、アッシュ材など）や各種カラーを揃えることによってバリエーション展開ができること。
- ・「キッズテーブル」は、キッズサイズのスツールとセットとして組み合わせることができるデザインであること。

・価格設定：

- ・「スツール」は量産型とし、¥20,000～¥30,000 前後までの価格で販売できるもの。

■ターゲット・販売戦略

【ターゲット】

- 1) 乳幼児をもつ20代～30代の夫婦、その両親と兄弟（10ポケット※4）。
- 2) 幼稚園、小・中・高・大学入学する子供を持つ10ポケット。
- 3) 新築、リフォームを考えている20～50代。
- 4) オフィス、店舗用

【販売戦略】

- 1) キッズデザイン賞への応募、入賞を目指し、知名度、信頼度を上げて、販促を促す。
- 2) 住宅メーカー、及びインテリアコーディネーターへPR。
従来の顧客と新しい新規顧客を開拓する。
- 3) 従来のインテリアショップ及び、全国のKIDS用品扱い店舗へPR。
東京ギフトショーなど、展示会、イベント等への出展で販路開拓を進める。
- 4) 自社WEBSHOPでの販売
自社ブランドによる初のKIDS商品として、販促をかける。

■デザインに対する考え方とデザイン事業者への要望

商品デザインについては、弊社では10年程前より外部委託も含め積極的に取り組むとともに、自社内でもデザインを重視した商品も開発、当地開催のデザインコンペに応募し、毎年受賞実績を重ねている。



2009年「S-1グランプリ」銀賞受賞

「家具のトレーサビリティ的売り場」と題し、北欧アンティーク調家具の製作現場・製作プロセスをシンボリックに表現した。



2015年「新作デザインコンペ」入賞

「北欧のコンテンポラリースタイル」ディテールの統一にはこだわらず、北欧系の雰囲気デザインする手法をとり、アイテム全体を作っている。

2000年1月に初めて自社商品をデザインし、業界紙に取り上げられたことをきっかけに、デザインを独学で学び実践し、さらに社内デザイナーの養成も試みた。その後、外部のデザイナーとも協業することで、デザイン力と技術力は大きく飛躍することができた。このような過程を通して、デザインの重要性については十分に理解している。



2017年「新作デザインコンペ」入賞



2018年「同コンペ」内閣総理大臣賞受賞

「みたてる」

天板 TOP が浮いたように見えるデザインで、枯山水の水に見立てた砂や、水面に浮かぶ枯葉を表現し、日本人の感性を形にした。

「Sii」

垂直と水平の単純な構成で、余白（器）を持たせ、新しい感覚と情景を生み出す家具を提案した。美しい、凛々しい、「～しい」による名。

また企業経営においてもデザイン志向という考え方により、新しい未来を切り拓き、時代を先取りして行かなければと考えている。

今回の応募では、既定路線の商品開発ではなく、将来への足掛かりとして新しい技術を積極的に取り入れ、新しい市場（キッズ市場）への参入を目指したいと考えている。

弊社の現在の技術、思いを理解し、現状の商品に縛られることなく、幅広い視野で企画を考えていただきたい。

■実施スケジュール（予定）

2020年 8月： デザイナー公募

2020年 9月： デザイン事業者とマッチング完了

2020年 10月～： デザイン打合せ

2020年 11月末： デザイン仕様決定

2020年 1月： 一次試作の完成、知的財産権の申請

2021年 3月： 最終製品完成、資料作成、自社HPにてテスト販売

2021年 4月～5月初旬予定： キッズデザイン賞へ応募

2021年 7月初旬～中旬予定： 作品の提出、審査

2021年 8月下旬～9月下旬予定： 受賞作品の発表、優秀作品の表彰

2022年春： 福岡ショッピングセンター施設に初出店し、メイン商品として展示

■プロジェクト参画企業等

企業名：有限会社志岐インテリア工業

主な商品：木製ホームユース家具を製造。現在は箱物が主。

TVボード、チェスト、デスク、テーブル、ソファなど。

参考 URL：<https://www.jonliving.jp/>

■語句説明

※1【スカンジナビアンテイスト】

スウェーデン、ノルウェー、デンマーク、フィンランド、アイスランドにおけるデザインを総称したデザインテイスト。その特徴はウッドを多用し、無駄を排除したシンプルでミニマルなデザイン。飽きが来ず、環境や文化が似ている部分も多いといわれている日本人に人気のあるテイスト。

※2【無垢材】

合板や集成材ではなく、使用する形状そのものを丸太から切り出した木材。割れやひびなどが入りやすいが、天然木本来の風合いを持ち、室内の湿度を調整する働きがある。

※3【厚突き突板】

美しい風合いを持つ銘木をシート状にスライスしたもの。日本の家具や化粧材で使われているのは、厚み0.2～0.3mmほどの薄突き(うすづき)がほとんどである。厚突き(あつづき)の厚み0.6mmほどで、薄突きに比べて「木」本来の質感が良く、研磨作業が容易になるメリットがある。

※4【10ポケット】

子供向けの市場において、子どものバックに存在する両親の2つ、両祖父母の4つ、さらに両親の兄弟(未婚・子供のいない)の4つを含めた10個の財布を指すポケットのこと。